

①津和野高校で林業学習を行いました！

令和8年6月11日（木）に津和野高校の未来共創科1年生に林業学習を実施しました。津和野町の地域産業を学ぶ授業の一環で、4名の生徒が「林業」を選択してくれました。

当日は（有）石州造林の方々を講師にお迎えし、山の仕事についての解説をはじめ、チェーンソーでの造材体験や林業機械の操作体験を実施しました。生徒たちは初めてさわる機械に興味津々で、積極的に木を切ったり、機械を動かしていました。

また益田事務所からは、森林を育てて使う「林業」について説明しました。

授業後のアンケートでは「林業には大変な仕事のイメージがあったが、技術が進歩していて驚いた」、「チェーンソーで木を切るのにやりがいを感じた」という感想が聞かれました。

今回の林業学習が、林業に対してより一層興味を深める良い機会となればと思います。



チェーンソー体験



グラップルの操作体験

②益田翔陽高校で林業学習を行いました！

令和8年6月12日（金）に益田翔陽高校総合学科3年生に林業学習を実施しました。

当日はまず学校で益田事務所の職員が講師となり、しまねの林業や木材の特性・使い方について講義をしました。

その後、安野産業（株）の製材工場へ移動し、工場内の製材機械や木材製品を見学しました。生徒たちは工場内で稼働する様々な機械について、時折質問をしつつ熱心に見学していました。

参加した生徒は初めて目にする製材工程に興味を持った様子で、「作業のほとんどが機械化されていて、少人数で作業できることに驚いた」「山から出てきた木が、見慣れた木の板に変わっていく過程がとても新鮮だった」という感想が聞かれました。

今回の林業学習を通して、林業に関心を持つきっかけになることを期待しています。



講座の様子



製材工場の見学